

## 20年間の入院生活から地域生活を送るまで

### ～医療と地域が繋いだ支援から学ぶ～

精神障害のある方は、疾患と生活障害が併存しており、治療と生活支援の一体的な提供が、地域で暮らすためには、必要不可欠な要素です。

今回の研修では、長期入院から地域で暮らすことを目指した、精神障害のある方への支援をとりあげます。入院中の医療機関の関わりや、退院後の医療と地域が連携した関わりを中心に、精神障害のある方が安心して地域で暮らすためのポイントや関係機関との連携について学ぶことを、目的にしています。

※本研修は、計画相談支援及び障害児相談支援の精神障害者支援体制加算並びに地域移行支援サービス費（Ⅰ）（Ⅱ）の算定要件に該当します。

日時

3月14日（土）13:30-15:30

会場

仙台市医師会館5階 研修室

〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12)

仙台市営地下鉄南北線「河原町」駅北出口 徒歩3分

内容

▶事例報告：20年間の入院生活から地域生活を送るまで

①医療機関の立場から

・県立精神医療センター医師、看護師、精神保健福祉士

②地域支援者の立場から

・仙台市精神保健福祉総合センター心理士

▶参加者によるグループワークや情報交換

申込  
方法

二次元バーコードもしくは下記URLからお申込みください。

<https://logoform.jp/f/Zv5Oi>

※申込期限 ▶ 3月4日（水）まで



主催：仙台市精神保健福祉総合センター

共催：日本精神科看護協会 宮城県支部

住所 〒980-0845

住所 〒981-1224

仙台市青葉区荒巻字三居沢1-6

名取市増田3-8-17 第一柳田ハイツ305号

電話番号 022-265-2191

電話番号 022-398-4420

(担当：川村・安藤)